

遊び心を活かした学習法。遊びで育んだ好奇心と創造力そのままを注いで、楽しく学べる学習まんがの魅力に迫る

# 公開シンポジウム 学習まんがの意義と影響

登壇者 ●唐沢かおり (東京大学大学院人文社会系研究科教授)\*モデレーター ●野島博之 (集英社版学習まんが『日本の歴史』総合アドバイザー)  
●本村凌二 (東京大学名誉教授 集英社学習まんが『世界の歴史』1の監修者) ●小島毅 (東京大学大学院人文社会系研究科教授)

昨今、新聞メディアや初等教育の現場で、広い意味での「学習まんが」が見直されている。なかでも歴史まんがは、受験に役立つとの定評もある。また最近の小中学校の教科書には図解まんがも掲載されて来ている。

以前には初等中等教育の現場や保護者の間では、こどもにまんがを与え読ませることを好まない風潮があった。

シンポジウムでは、「学習まんが」というカテゴリーで括られる、まんがの単行本や雑誌やシリーズ本についてその誕生の歴史、評価の変遷を振り返りながら、現代における意義や未来への展望について討論する。



## 講師プロフィール



唐沢かおり  
東京大学大学院人文社会系研究科教授  
専門分野は社会心理学、社会的認知

主な業績 『新社会心理学：心と社会をつなぐ知の統合』(北大路書房、2014年、編著)、  
『人文知！心と言葉の迷宮』(東京大学出版会、  
2014年、共編著)、『なぜ心を読みすぎるの  
かーみきわめと対人関係の心理学』(東京大  
学出版会 2017年)、『<概念工学>宣言！』  
(東京大学出版会、2019年、共編著)。



野島 博之  
学研ライオン社 主任講師「学習まんが  
日本の歴史」集英社 総合アドバイザー

主な著書：『謎とき日本近現代史』(現代新  
書、1998年)、『三行で完全にわかる日本史』  
(集英社、2018年)、『ストーリーで学び直  
す大人の日本史講義』(祥伝社、2018年)  
など。



本村凌二  
東京大学名誉教授、博士(文学)  
専門分野は古代ローマ史、

主な業績：『地中海世界とローマ帝国』(講  
談社学術文庫 2017年)、『教養としての「世  
界史」の読み方』(PHP 2017年)、『教養とし  
ての「ローマ史」の読み方』(PHP 2018年)、  
監修『やばい世界史』(ダイヤモンド社 2019  
年)など。



小島 毅  
東京大学大学院人文社会系研究科教授  
専門分野は中国思想史

主な業績：『中国思想と宗教の奔流—宋朝』  
(講談社、中国の歴史7、2005年)、『儒教の  
歴史』(山川出版社、宗教の世界史5、2017  
年)、『天皇と儒教思想』(光文社新書、2018  
年)、監修『にやーるほど論語  
道場』(朝日小学生新聞の学  
習まんが、2017年)など。

11/2  
sat

14:30-17:00 (open 14:00)

会場

東京大学 柏の葉キャンパス 駅前サテライト 1 階多目的ホール  
柏市若葉 178-4-4 TX つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス 駅前

定員 100名  
事前申し込み  
のみ

申し込み (ウェブ登録) は以下の URL からお願いします。定員に達しましたら、申し込みはできなくなりますことをご了解ください。  
URL : <http://www.l.u-tokyo.ac.jp/jisedai-future191102/form.html>

参加費無料

問い合わせ

千葉県柏市若葉 178-4-4、TX つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス 駅前

東京大学フューチャーセンター推進機構事務局 (担当 寛張) 電話 04-7135-5552



共催 東京大学フューチャーセンター推進機構・東京大学大学院人文社会系研究科次世代人文学開発センター  
企画協力 株式会社集英社